

いま 言いたい

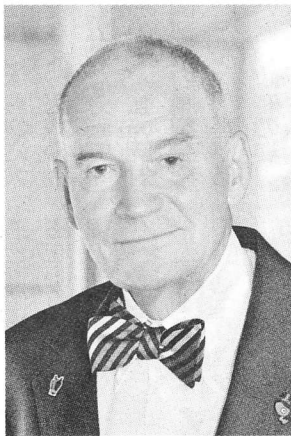
破綻したアメリカ型ルー
ルを押し付ける環太平洋連
携協定(TPP)について、
政府は「日本にプラスにな
る」と言っていますが本当
でしょうか。

オバマ米大統領は2月に
行った経済報告でも、TP
Pによって貿易障壁を取り
除き、アジアの市場を開放
することでアメリカの輸出
拡大を目指すとの明確に述べて
います。それはアメリカ
企業が日本により参入しやす
くすることです。アメリ

カの思惑通りの基準を日本
が受け入れれば、農業だけ
でなく医療市場の開放、そ

ソフトウェア会社経営者

ビル・トッテンさん



して国民皆保険制度の崩壊
へとつながる可能性もあり
ます。

日本の農業が打撃を受け
れば、食料自給率も低下し
ます。これ以上、食料を海
外に頼ることができるとし
ようか。世界の食料事情は
ひっ迫しています。干ばつ
など天候の影響もあり、ど
の国も自国の食料の確保で
せいっぱいばいばいです。日本人
を食べさせる余裕はありま
せん。TPPへの参加は日
本の農家をアメリカ政府か
ら多額の補助金を受けてい
る大型農業と競争させるこ

とです。東日本大震災で東
北地方を中心に農家が大き
な被害を受けましたが、生
き残った農家も打撃をこう
むることは目に見えていま
す。

目先の利益だけ

その根っこにはアメリカ
と財界・経団連いいなりの
政治があります。自民党も
民主党も同じ。政治献金を
もらっている大企業に逆ら
うことはできないからで
す。日本の大マスコミもT
PPの問題点はほとんど報
道しません。国民は実態を
知らされていません。マス
コミにとっては巨大輸出企
業の広告の方が大事ですか
らね。

1%の存在である彼ら

犠牲にされる、といってもい
ない。アメリカのウォール街
では抗議のデモが起きてい
ます。

力にモノが言えない。TP
Pの問題でもアメリカいい
なりです。日本はアメリカ
に対して何か要求したこと
はありませんか。日本の首相
はアメリカと財界の「ご用
聞き」なのかと言いたい。

逆逆逆逆逆逆逆逆逆逆逆
に受け入れてくれる国で
す。これほど取り放題で
前のいい国はほかにないで
しょう。

米と財界の「ご用聞き」か

気前のいい日本

日本の歴代政権はアメリ

聞き手 矢守一英
写真 橋爪拓治